

- 1

$\log_{10}2=0.3010$, $\log_{10}3=0.4771$ とする。

(1) $\log_{10}5$, $\log_{10}0.006$, $\log_{10}\sqrt{72}$ の値をそれぞれ求めよ。

(2) 6^{50} は何桁の整数か。

(3) $\left(\frac{2}{3}\right)^{100}$ を小数で表すと, 小数第何位に初めて 0 でない数字が現れるか。

- 2

$\log_{10}3=0.4771$ とする。

(1) 3^n が 10 桁の数となる最小の自然数 n の値を求めよ。

(2) 3 進法で表すと 100 桁の自然数 N を, 10 進法で表すと何桁の数になるか。

- 3

12^{60} は $ア$ 桁の整数である。また, その最高位の数は $イ$ で, 一の位の数は $ウ$ である。ただし, $\log_{10}2=0.3010$, $\log_{10}3=0.4771$ とする。

- 4

(1) $3^x=5$ を満たす x は無理数であることを示せ。

(2) $3^x5^{-2y}=5^x3^{y-6}$ を満たす有理数 x , y を求めよ。

- 5 (1) a を定数とする。 x の方程式 $4^{x+1}-2^{x+4}+5a+6=0$ が異なる 2 つの正の解をもつような a の値の範囲を求めよ。
- (2) a を定数とする。 x の方程式 $\{\log_2(x^2+\sqrt{2})\}^2-2\log_2(x^2+\sqrt{2})+a=0$ の実数解の個数を求めよ。

- 6 $a>0$, $a\neq 1$, $b>0$ とする。2 次方程式 $4x^2+4x\log_ab+1=0$ が $0<x<\frac{1}{2}$ の範囲にただ 1 つの解をもつようなすべての a , b を, 座標平面上の点 (a, b) として図示せよ。

- 7 次の問いに答えよ。ただし, $0.3010<\log_{10}2<0.3011$ であることは用いてよい。
- (1) 100 桁以下の自然数で, 2 以外の素因数をもたないものの個数を求めよ。
- (2) 100 桁の自然数で, 2 と 5 以外の素因数をもたないものの個数を求めよ。

- [1] $\log_{10} 2 = 0.3010$, $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする。
- (1) $\log_{10} 5$, $\log_{10} 0.006$, $\log_{10} \sqrt{72}$ の値をそれぞれ求めよ。
- (2) 6^{50} は何桁の整数か。
- (3) $\left(\frac{2}{3}\right)^{100}$ を小数で表すと、小数第何位に初めて 0 でない数字が現れるか。

解答 (1) $\log_{10} 5 = 0.6990$, $\log_{10} 0.006 = -2.2219$, $\log_{10} \sqrt{72} = 0.9286$
(2) 39 桁 (3) 小数第 18 位

解説

- (1) $\log_{10} 5 = \log_{10} \frac{10}{2} = \log_{10} 10 - \log_{10} 2 = 1 - 0.3010 = 0.6990$
 $\log_{10} 0.006 = \log_{10} (2 \cdot 3 \cdot 10^{-3}) = \log_{10} 2 + \log_{10} 3 - 3\log_{10} 10 = 0.3010 + 0.4771 - 3 = -2.2219$
 $\log_{10} \sqrt{72} = \log_{10} (2^3 \cdot 3^2)^{\frac{1}{2}} = \frac{1}{2} (3\log_{10} 2 + 2\log_{10} 3) = \frac{1}{2} (3 \times 0.3010 + 2 \times 0.4771) = 0.9286$
(2) $\log_{10} 6^{50} = 50\log_{10} 6 = 50\log_{10} (2 \cdot 3) = 50(\log_{10} 2 + \log_{10} 3) = 50(0.3010 + 0.4771) = 38.905$
ゆえに $38 < \log_{10} 6^{50} < 39$ よって $10^{38} < 6^{50} < 10^{39}$
したがって、 6^{50} は 39 桁の整数である。
(3) $\log_{10} \left(\frac{2}{3}\right)^{100} = 100(\log_{10} 2 - \log_{10} 3) = 100(0.3010 - 0.4771) = -17.61$
ゆえに $-18 < \log_{10} \left(\frac{2}{3}\right)^{100} < -17$ よって $10^{-18} < \left(\frac{2}{3}\right)^{100} < 10^{-17}$
ゆえに、小数第 18 位に初めて 0 でない数字が現れる。

- [2] $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする。
- (1) 3^n が 10 桁の数となる最小の自然数 n の値を求めよ。
- (2) 3 進法で表すと 100 桁の自然数 N を、10 進法で表すと何桁の数になるか。

解答 (1) $n = 19$ (2) 48 桁

解説

- (1) 3^n が 10 桁の数であるとき $10^9 \leq 3^n < 10^{10}$
各辺の常用対数をとると $9 \leq n\log_{10} 3 < 10$
ゆえに $9 \leq 0.4771n < 10$ よって $\frac{9}{0.4771} \leq n < \frac{10}{0.4771}$
したがって $18.8 \cdots \leq n < 20.9 \cdots$
この不等式を満たす最小の自然数 n は $n = 19$
(2) N は 3 進法で表すと 100 桁の自然数であるから $3^{100-1} \leq N < 3^{100}$ すなわち $3^{99} \leq N < 3^{100}$
各辺の常用対数をとると $99\log_{10} 3 \leq \log_{10} N < 100\log_{10} 3$
ゆえに $99 \times 0.4771 \leq \log_{10} N < 100 \times 0.4771$
すなわち $47.2329 \leq \log_{10} N < 47.71$
よって $10^{47.2329} \leq N < 10^{47.71}$ ゆえに $10^{47} < N < 10^{48}$
したがって、 N を 10 進法で表すと、48 桁の数となる。

別解 $\log_{10} 3 = 0.4771$ から $10^{0.4771} = 3$
ゆえに、 $3^{99} \leq N < 3^{100}$ から $(10^{0.4771})^{99} \leq N < (10^{0.4771})^{100}$

よって $10^{47.2329} \leq N < 10^{47.71}$ ゆえに $10^{47} < N < 10^{48}$
したがって、 N を 10 進法で表すと、48 桁の数となる。

- [3] 12^{60} は $\boxed{}$ 桁の整数である。また、その最高位の数は $\boxed{}$ で、一の位の数は $\boxed{}$ である。ただし、 $\log_{10} 2 = 0.3010$, $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする。

解答 (ア) 65 (イ) 5 (ウ) 6

解説

- (ア) $\log_{10} 12^{60} = 60\log_{10} (2^2 \cdot 3) = 60(2\log_{10} 2 + \log_{10} 3) = 60(2 \times 0.3010 + 0.4771) = 64.746$
ゆえに $64 < \log_{10} 12^{60} < 65$ よって $10^{64} < 12^{60} < 10^{65}$
したがって、 12^{60} は 65 桁の整数である。
(イ) (ア) から $\log_{10} 12^{60} = 64 + 0.746$
ここで $\log_{10} 5 = 1 - \log_{10} 2 = 1 - 0.3010 = 0.6990$
 $\log_{10} 6 = \log_{10} 2 + \log_{10} 3 = 0.3010 + 0.4771 = 0.7781$
ゆえに $\log_{10} 5 < 0.746 < \log_{10} 6$ すなわち $5 < 10^{0.746} < 6$
よって $5 \cdot 10^{64} < 10^{64.746} < 6 \cdot 10^{64}$
すなわち $5 \cdot 10^{64} < 12^{60} < 6 \cdot 10^{64}$
したがって、 12^{60} の最高位の数は 5
別解 (ア) から $12^{60} = 10^{64.746} = 10^{64} \cdot 10^{0.746}$
 $10^0 < 10^{0.746} < 10^1$ であるから、 $10^{0.746}$ の整数部分が 12^{60} の最高位の数である。
ここで、 $\log_{10} 5 = 0.6990$ より $10^{0.6990} = 5$
 $\log_{10} 6 = 0.7781$ より $10^{0.7781} = 6$
 $10^{0.6990} < 10^{0.746} < 10^{0.7781}$ から $5 < 10^{0.746} < 6$
よって、最高位の数は 5
(ウ) $12^1, 12^2, 12^3, 12^4, 12^5, \cdots$ の一の位の数は、順に
2, 4, 8, 6, 2, \cdots
となり、4 つの数 2, 4, 8, 6 を順に繰り返す。
 $60 = 4 \times 15$ であるから、 12^{60} の一の位の数は 6

- [4] (1) $3^x = 5$ を満たす x は無理数であることを示せ。
(2) $3^x 5^{-2y} = 5^x 3^{y-6}$ を満たす有理数 x, y を求めよ。

解答 (1) 略 (2) $x = -4, y = 2$

解説

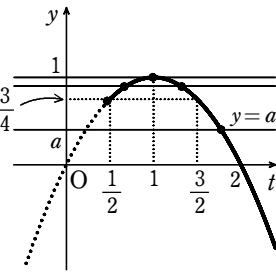
- (1) $3^x = 5$ を満たす x はただ 1 つ存在する。
その x が有理数であると仮定すると、 $3^x = 5 > 1$ であるから
 $x > 0$ で、 $x = \frac{m}{n}$ (m, n は正の整数) と表される。
よって $3^{\frac{m}{n}} = 5$ 両辺を n 乗すると $3^m = 5^n \cdots \cdots \text{①}$
ここで、①の左辺は 3 の倍数であり、右辺は 3 の倍数ではないから、矛盾。
よって、 x は有理数ではないから、無理数である。
(2) 等式から $3^{x-y+6} = 5^{x+2y} \cdots \cdots \text{②}$

$x + 2y \neq 0$ と仮定すると、② から $3^{\frac{x-y+6}{x+2y}} = 5 \cdots \cdots \text{③}$
 x, y を有理数とすると、 $x - y + 6, x + 2y$ はともに有理数で $\frac{x-y+6}{x+2y}$ も有理数となり、(1) により ③ は成り立たない。
ゆえに $x + 2y = 0 \cdots \cdots \text{④}$
このとき、② から $3^{x-y+6} = 1$
よって $x - y + 6 = 0 \cdots \cdots \text{⑤}$
④, ⑤ を連立して解くと $x = -4, y = 2$

- [5] (1) a を定数とする。 x の方程式 $4^{x+1} - 2^{x+4} + 5a + 6 = 0$ が異なる 2 つの正の解をもつような a の値の範囲を求めよ。
(2) a を定数とする。 x の方程式 $\{\log_2(x^2 + \sqrt{2})\}^2 - 2\log_2(x^2 + \sqrt{2}) + a = 0$ の実数解の個数を求めよ。

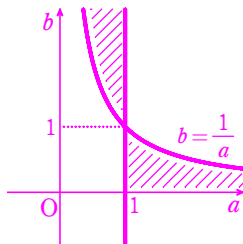
解答 (1) $\frac{6}{5} < a < 2$
(2) $a > 1$ のとき 0 個 ; $a = 1, a < \frac{3}{4}$ のとき 2 個 ; $a = \frac{3}{4}$ のとき 3 個 ;
 $\frac{3}{4} < a < 1$ のとき 4 個

解説

- (1) 与式から $4(2^x)^2 - 16 \cdot 2^x + 5a + 6 = 0$
 $2^x = t$ とおくと、方程式は $4t^2 - 16t + 5a + 6 = 0 \cdots \cdots \text{①}$
 $x > 0$ のとき $t > 1$ であるから、求める条件は、2 次方程式 ① が $t > 1$ の範囲に異なる 2 つの実数解をもつことである。
すなわち、①の左辺を $f(t)$ とし、①の判別式を D とすると
[1] $D > 0$ [2] 軸 > 1 [3] $f(1) > 0$
[1] $\frac{D}{4} = (-8)^2 - 4(5a + 6) = -20a + 40 > 0 \cdots \cdots \text{②}$
[2] 軸は直線 $t = 2$ で、軸 > 1 の条件は満たされる。
[3] $f(1) = 5a - 6 > 0 \cdots \cdots \text{③}$
②, ③ から $\frac{6}{5} < a < 2$
(2) $\log_2(x^2 + \sqrt{2}) = t \cdots \cdots \text{①}$ とおくと、方程式は $t^2 - 2t + a = 0$
 $x^2 \geq 0$ より $x^2 + \sqrt{2} \geq \sqrt{2}$ であるから $\log_2(x^2 + \sqrt{2}) \geq \log_2 \sqrt{2}$
したがって $t \geq \frac{1}{2} \cdots \cdots \text{②}$
① を満たす x の個数は、 $t = \frac{1}{2}$ のとき $x = 0$ の 1 個、
 $t > \frac{1}{2}$ のとき $x^2 > 0$ であるから 2 個。
 $t^2 - 2t + a = 0$ より、 $-t^2 + 2t = a$ であるから、②の範囲における、放物線 $y = -t^2 + 2t$ と直線 $y = a$ の共有点の t 座標に注意して、方程式の実数解の個数を調べると

 $a > 1$ のとき 0 個 ; $a = 1, a < \frac{3}{4}$ のとき 2 個 ;
 $a = \frac{3}{4}$ のとき 3 個 ; $\frac{3}{4} < a < 1$ のとき 4 個

- ⑥ $a > 0$, $a \neq 1$, $b > 0$ とする。2 次方程式 $4x^2 + 4x \log_a b + 1 = 0$ が $0 < x < \frac{1}{2}$ の範囲内にただ 1 つの解をもつようなすべての a , b を、座標平面上の点 (a, b) として図示せよ。

【解答】 【図】 境界線を含まない



【解説】

$f(x) = 4x^2 + 4x \log_a b + 1$ とし、2 次方程式 $f(x) = 0$ の判別式を D とすると、 $f(x) = 0$ が重解をもつための条件は $D = 0$

$$\text{ここで} \quad \frac{D}{4} = (2 \log_a b)^2 - 4 \cdot 1 = 4[(\log_a b)^2 - 1]$$

$$\text{よって} \quad (\log_a b)^2 = 1 \quad \text{すなわち} \quad \log_a b = \pm 1 \quad \text{ゆえに} \quad b = a, \quad \frac{1}{a}$$

$$\text{このとき、} f(x) = 0 \text{ の重解は} \quad x = -\frac{4 \log_a b}{2 \cdot 4} = -\frac{\log_a b}{2}$$

$$b = a \text{ のとき} \quad x = -\frac{1}{2} \quad b = \frac{1}{a} \text{ のとき} \quad x = \frac{1}{2}$$

この重解は $0 < x < \frac{1}{2}$ の範囲内にはない。

また、 $f(0) = 1 > 0$ 、軸は直線 $x = -\frac{\log_a b}{2}$ であるから、 $f(x) = 0$ が $0 < x < \frac{1}{2}$ の範囲内にただ 1 つの解をもつための条件は、次の [1], [2] のいずれかが成り立つことである。

$$[1] \quad f\left(\frac{1}{2}\right) < 0 \quad [2] \quad f\left(\frac{1}{2}\right) = 0 \quad \text{かつ} \quad 0 < -\frac{\log_a b}{2} < \frac{1}{2}$$

$$[1] \text{ のとき、} f\left(\frac{1}{2}\right) = 2 + 2 \log_a b \text{ であるから} \quad 2 + 2 \log_a b < 0$$

$$\text{よって} \quad \log_a b < -1 \quad \text{すなわち} \quad \log_a b < \log_a \frac{1}{a}$$

$$0 < a < 1 \text{ のとき} \quad b > \frac{1}{a}$$

$$a > 1 \text{ のとき} \quad b < \frac{1}{a} \quad b > 0 \text{ であるから} \quad 0 < b < \frac{1}{a}$$

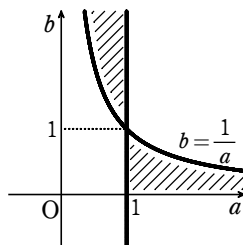
$$[2] \text{ のとき、} f\left(\frac{1}{2}\right) = 0 \text{ から} \quad \log_a b = -1 \quad \dots\dots ①$$

$$0 < -\frac{\log_a b}{2} < \frac{1}{2} \text{ から} \quad -1 < \log_a b < 0 \quad \dots\dots ②$$

①, ② を同時に満たす組 (a, b) はない。

以上から、条件を満たす a , b を座標平面上の点 (a, b) として図示すると、右図の斜線部分のようになる。

ただし、境界線を含まない。



- ⑦ 次の問いに答えよ。ただし、 $0.3010 < \log_{10} 2 < 0.3011$ であることは用いてよい。

- (1) 100 桁以下の自然数で、2 以外の素因数をもたないものの個数を求めよ。
(2) 100 桁の自然数で、2 と 5 以外の素因数をもたないものの個数を求めよ。

【解答】 (1) 333 個 (2) 476 個

【解説】

- (1) $2^n < 10^{100}$ を満たす 0 以上の整数 n の個数を求める。

$2^n < 10^{100}$ の両辺の常用対数をとると

$$\log_{10} 2^n < \log_{10} 10^{100} \quad \text{すなわち} \quad n \log_{10} 2 < 100$$

$$\text{ゆえに} \quad n < \frac{100}{\log_{10} 2} \quad \dots\dots ①$$

$$0.3010 < \log_{10} 2 < 0.3011 \text{ から} \quad \frac{100}{0.3011} < \frac{100}{\log_{10} 2} < \frac{100}{0.3010}$$

$\frac{100}{0.3011} = 332.1\dots$, $\frac{100}{0.3010} = 332.2\dots$ であるから、 $0 \leq n \leq 332$ の範囲の整数 n は不等式 ① を満たす。

その個数を求めると $332 - 0 + 1 = 333$ (個)

- (2) 100 桁の自然数で、2 と 5 以外の素因数をもたないものの個数は、

$$10^{99} \leq 2^m 5^n < 10^{100} \quad \dots\dots ② \text{ を満たす } 0 \text{ 以上の整数 } m, n \text{ の組 } (m, n) \text{ の個数である。}$$

[1] $m \geq n$ のとき

$n \geq 100$ とすると、 $m \geq 100$ であるが、このとき、 $2^m 5^n \geq 2^{100} \cdot 5^{100}$ となり、 $2^m 5^n < 10^{100}$ を満たさない。

$$\text{ゆえに} \quad n = 0, 1, 2, \dots\dots, 99$$

$$② \text{ の両辺を } 10^n \text{ で割ると} \quad 10^{99-n} \leq 2^{m-n} < 10^{100-n} \quad \dots\dots ③$$

この不等式を満たす (m, n) の組の個数は、 $(100 - n)$ 桁の自然数で、2 以外の素因数をもたないものの個数を表している。

$n = 0, 1, 2, \dots\dots, 99$ であるから、③ を満たす (m, n) の組の個数は、100 桁以下の自然数で、2 以外の素因数をもたないものの個数と同じである。

その個数は、(1) から 333 個

[2] $m \leq n$ のとき

[1] と同様に考えて、② の両辺を 10^m で割ると

$$10^{99-m} \leq 5^{n-m} < 10^{100-m} \quad \dots\dots ④$$

ただし $m = 0, 1, 2, \dots\dots, 99$

④ を満たす (m, n) の組の個数は、100 桁以下の自然数で、5 以外の素因数をもたないものの個数、すなわち、 $5^m < 10^{100}$ を満たす 0 以上の整数 m の個数と同じである。

$5^m < 10^{100}$ の両辺の常用対数をとると

$$\log_{10} 5^m < \log_{10} 10^{100} \quad \text{ゆえに} \quad m(1 - \log_{10} 2) < 100$$

$$\text{よって} \quad m < \frac{100}{1 - \log_{10} 2} \quad \dots\dots ⑤$$

$0.3010 < \log_{10} 2 < 0.3011$ であるから、 $1 - 0.3011 < 1 - \log_{10} 2 < 1 - 0.3010$ より

$$\frac{100}{0.6990} < \frac{100}{1 - \log_{10} 2} < \frac{100}{0.6989}$$

$$\frac{100}{0.6990} = 143.06\dots, \quad \frac{100}{0.6989} = 143.08\dots \text{ であるから、} \quad 0 \leq m \leq 143 \text{ の範囲の整数 } m$$

は、不等式 ⑤ を満たす。

その個数は $143 - 0 + 1 = 144$ (個)

[1], [2] では、 $m = n = 99$ すなわち $2^{99} \cdot 5^{99} = 10^{99}$ の場合を重複して数えているから、求める個数は $333 + 144 - 1 = 476$ (個)